

平成29年度 第2回大田公民館活動推進協議会 会議録

【事務局】 大田公民館

【開催日時】 平成29年10月26日（木）午後7時～8時

【開催場所】 大田公民館1階 会議室

【出席者】

（委員） 冨塚 正 会長、和田速男 副会長
佐藤恵子 委員、亀井道行 委員（代理:柏木加代子氏）、
倉持知弘 委員、秋山泰子 委員、三井加奈 委員、
安田博美 委員、亀井光代 委員、本川重樹 委員、石黒利昌 顧問
（事務局） 大田公民館 小瀬村館長、山崎主事

【公開の可否】 公開

【傍聴者数】 なし

【審議の経過】

- 1 開会 (山崎主事)
- 2 会長あいさつ (冨塚会長)
- 3 館長あいさつ (小瀬村館長)
- 4 議題 議長は、協議会要綱第7条の規定により、冨塚会長が務めた。

(1) 平成29年度大田公民館事業実施状況及び利用状況について【中間報告】
(事務局)

資料1 平成29年度 伊勢原市立大田公民館における各種講座・学級等の実績（中間報告）

資料中の網掛けになっている講座は、講師の都合などの理由で未実施となったものである。

「夏の折り紙教室」は新規事業であるが、約20人の参加があった。人数こそ少なかったが、自由度が高く濃い内容になった。私（主事）がいる間はこういう事業を積極的にやっていきたい。

大田体力づくり振興会主催の「大田夏まつり」や、大田地区青少年健全育成協議会主催の「親子工作教室と流しソーメン」は、主催者をはじめ、たくさんの方の協力もあり、盛大に開催できた。また、「大田地区体育祭」は、久しぶりに好天に恵まれ、全種目を開催できた。

現在は「大田すくすくクラブ」「楽しく歌える叙情歌教室」が終わったところである。今後は「大田いきいき倶楽部」が11月7日にスタートする。今回は3回目に「川越史跡めぐり」と称し、市のバスを使って川越に行く。車中では、いせはら観光ボランティアガイド&ウォーク協会の方が講師となり、太田道灌と川越の関係などについての講座を行う予定。11月18日の「家庭教育講演会」は、昨年は大田

公民館が事務局だったが、今年は伊勢原南公民館が事務局。株式会社アスリーション代表取締役の小川みどり氏を講師に迎える。「大田の新大豆でみそ造り」は、昨年の人気が高かったため、日程を増やして定員を倍にした。講師料がそれに伴い増えているが、今年度未実施の講座があったため調整できた。「気功体操講座」は秋に実施予定だったが、講師の都合がつかなかったため12月に開催する。講師の田村節子さんは固定ファンがかなり多く、常連の参加者が多い。「親と子のお飾り作り教室」は、ちょうど先日受付が始まり、すでに数名の申し込みが来ている。「冬の折り紙教室」は、小学校が午前授業になるタイミングを利用して、季節の作品などを作る講座をやりたいと思っている（基本的にはフリーで好きな作品を作ってもらいたい）。

公民館まつりは、前夜祭が2月4日（日）、おまつりは2月10日（土）・11日（日）に開催する。講座としては、大田茶道クラブに御協力いただき、お茶席を設けている。

なお、大田ふれあいセンターのロビーに設置した折り紙のフリースペースには、放課後の小学生やお年寄りをはじめ、「新聞で見た」と言って遠方から来てくれる方もいる。参加者は、子ども科学館や総合運動公園での出張講座を含めて、述べ600人に達する。今後も普段の業務に支障がない範囲でやっていきたい。

資料2 平成29年度 伊勢原市立大田公民館利用状況

市全体の上半期利用件数は、若干（2件）増えている。それに比べて利用人数は1856名減っている。つまり、サークルを組織する人数が減ってきているということである。高齢化のほか、仕事等で公民館を利用したくてもできない状況も生まれてきているのではないか。

大田公民館では、月によって利用件数が昨年より多かったり少なかったりする。人数も同様の波がある。上半期の合計は、利用件数が7件減って、人数は276人減っている。人数が増えている館も、大田以上に減っている館もあるが、全体の1856人を7館で割ると、約265人なので、大田は平均的な減り方をしている。今後もこの傾向は続くと思う。ただ、10月は選挙があり、大勢の方が来られた。それをカウントするならば、昨年並みの利用人数になるのでは。選挙は全館を使っているのだから、それだけで相当な人数になる。カウントするかどうかは、他館と確認する。

できれば大勢の方に公民館をつかってもらいたいが、今後の状況を注意して見ていきたい。

(2) 第38回大田公民館まつりについて

(事務局)

資料3 第38回大田公民館まつり開催要領(案)

今年度の大田公民館まつりは、2月10日(土)・11日(日)。前半組ということになる。前夜祭は2月4日(日)に開催する。前半組は他に大山公民館、中央公民館がある。中央については、前日(9日)から3日間の開催。

後半組は高部屋公民館、比々多公民館、成瀬公民館、伊勢原南公民館で、日程は2月17日(土)・18日(日)。

大田公民館まつり実行委員会は、11月17日(金)午後7時から、大田公民館会議室で行う。来年1月には展示部会、催し物部会、発表部会を行う。

準備日程が裏面にあるので、後程ご確認いただきたい。

(3) その他

(事務局)

先日、影浦寿満子委員より、一身上の都合により、長期にわたり続けた大田公民館の活動推進協議会委員を辞退したいとの申し入れがあった。お話を伺った後、早々に冨塚会長へ報告して相談をしたが、この場で御協議いただきたい。

本来であれば御本人からお話しいただきたいと思っていたが、先程、急な事情で来れなくなってしまったとの連絡があった。皆様にくれぐれもよろしくお伝えてほしいとのこと。

体調のこともあるので、会長とも相談し、ご本人の意向を尊重したいと考えている。

- 「今まで一生懸命やっていたので、いいのではないか」との声が多数。
- 体力づくり振興会のメンバーにも入っているが、やはり大変そうであった。負担が大きいと思うので、本人の意向を尊重したい。(佐藤委員)
- ジュニアリーダーの活動は継続すると思われる。
- 要綱上は「委員は15人以内」とあるので、人数が減っても問題ない。また、影浦委員の選出区分は「社会教育関係指導者」にあたる。
- 2年任期の1年目であるので、あと1年半ほど残っている。そこで、年度の切り替えである3月まで、名前を残す形で委員を務めていただき、4月以降の在任期間は後任の方に務めていただくのはどうか。選定については、会長と事務局で協議し、来年度の第一回協議会で紹介し、御承認いただきたい。
- 公民館まつりで活推協の委員としてお勤めいただくところもあるが、配慮していきたい。

→特に異議がなかったため、本件については承認された。

5 その他

(事務局)

資料4平成30年伊勢原市立公民館カレンダー

表面が地区公民館、裏面が中央公民館。休館日が□になっているので、今後の活動等の参考にしていただきたい。

資料5平成30年度伊勢原市立大田公民館における各種講座・学級等の計画(案)

例年の内容に改良を加え、より良いものにしたいと思っている。今年度実施できなかった「ベトナム料理づくり教室」「ハーブを使った料理作り教室」を実施したい。予算の都合もあるので、毎年、全2回の連続講座であった「アロマセラピー講座」を1回の開催にするなど、全体の内容を見直したい。

「大田すくすくクラブ」は、「内容が毎年同じなので参加したくない」との声もあったので、新たに折り紙やウォーキングなどを企画したいと思っている。

「大田いきいき倶楽部」でも折り紙をやってみたい。実際に折り紙をしに来館される方の中には、お年寄りも多い。子どもの教材だけでなく、頭の体操やリハビリにもなると感じている。

「大田の新大豆でみそ造り」については、今年度は日程を増やして開催するので、その様子を見て判断したい。

公民館まつりは後半組になるが、どの週にやるのか未定である。年度当初には決まると思うので、追ってお知らせする。

資料6伊勢原市立大田公民館活動推進協議会要綱

後ほど参考にご覧いただきたい。

その他

石黒利昌顧問より、簡単に御挨拶いただいた。

○小瀬村館長の前に3年間、館長を務めさせていただいた。

○和やかな雰囲気の話が進み、良かったと思う。

○自宅近くでは新東名の工事が盛んで、伊勢原のまちは大きく変わっていくと思う。また、日本遺産認定や、太田道灌の大河ドラマ化運動、さらに「江戸城を再建する会」というのもあり、伊勢原を含めて、日本が動いている感じがする。東京オリンピックも絡めて、大きなうねりを感じる。

○今後も陰ながら、皆様の活動を応援していきたい。

6 閉会(和田副会長)

以上